

もいやニュース 4号

守家英明市議会報告(R4.4)

地域のために働きます!!

丸亀市議会3月定例会 総括質疑と答弁

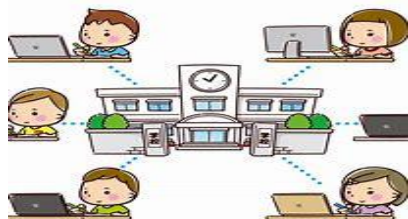
1. 学校教育におけるICTの利活用 について

質問

【1】 2019年に国が示した「GIGAスクール」構想のもと学校教育現場においてもICTの積極的な活用が推進されており、本市の小中学校においても国の補助により各児童生徒に「1人1台のタブレット端末」が用意され、校内での児童生徒の活用も開始し始めた様であるが、現状はどのような状況なのか？

【2】 この度の新型コロナウイルス対策による一斉休校や学級閉鎖等の非常時だけでなく夏休み等の長期休暇中における児童生徒とのコミュニケーションの確保や学びの保証の観点から、児童生徒にタブレット端末を各家庭に持ち帰らせて活用してはどうか？

【3】 今後、オンライン授業の実施も含めて学校教育におけるデジタル化について具体的なビジョンは何かあるのか？



【3月議会一般質問（R4.3.7）】

答弁

【1】 通常授業においてタブレット端末や大型スクリーンを活用した授業を取り入れている。今後もICTを活用した授業を増やしていきたい。

【2】 セキュリティ対策や個人情報の保護、機材の維持管理における責任問題など課題はたくさん挙げられるので、これらをクリアするために関係者と緊密に連携して、端末の持ち帰りを安全・安心に行える環境づくりに取り組みたい。

【3】 今後、学校と自宅のオンライン授業の実施も含めてデジタル化を進めていきたい。

2. 高齢者移動手段確保事業の充実・拡大について

質問

【1】 令和元年度から「高齢者の移動手段確保モデル事業」が開始され、今年度からは市内7地区のコミュニティにおいて正式に事業がスタートしているが、地区により運行日数や利用者数などかなり差異が生じている様だが現状をどの様に認識しているのか？

【2】 この事業は高齢者の移動手段の確保だけでなく、地域での生活実態の把握にもつながるとや積極的な地域活動や社会参加の促進のためにも生活支援体制整備の中においても重要な施策の一つだと思われる。事業主体となっている各地区コミュニティに対してもっと援助すべきだと考えるが？



答弁

【1】 この事業は、道路運送法上の「許可や登録を要しない互助による輸送」と位置づけられ地元ボランティアにより運営されていることから運営の内容については異なってしまう。

【2】 高齢者の自動車免許の自主返納が推奨されており、これに伴う高齢者の移動支援は地域の課題となっている。今後においても移動支援を必要とする高齢者が増加することは明白である。運転ボランティアに対して何らかの援助をしたいところであるが、道路運送法上に絡み有償にすることができない。しかし、このままの状況では事業を展開することが困難であるので他市町の状況を参考にしながら事業を進めたい。



もりぶらウォッチング

鍛冶屋高架下公園



新年度から高速道路の橋脚修繕工事が始まります。これに伴い遊具が撤去され、ベタン練習場も一時、使用できなくなります。しかし、公園は元通りに復旧される予定です。

道池西側県道歩道



歩道下の土台がかなり削られ、これに伴い歩道が大きく川沿いに傾いており非常に危険です。県中土木に現状を伝え、早期の修繕を要望しています。



小学校北県道交差点



交差点には3つのミラーと押しボタン信号が設置されていますが、交通量は多く自動車スピードも速く非常に危険です。自動車が東西の市道から県道へ出る際には特に注意を要します。大きな事故が発生する前に何らかの対策を県及び市に対して要望しています。

令和4年度丸亀市一般会計予算

3月25日に3月定例議会が閉会し、令和4年度の予算が正式に決定しました。新年度一般会計の予算規模は539億円で、前年度と比較して52億円、率にして10.7%の増加となり、過去最大の予算編成となりました。この背景にはコロナの影響による競艇事業売上増加に伴う繰入金的大幅な増加が挙げられます。

歳出の大きな特徴としては、公共施設や道路整備など投資的経費の大幅な増加が挙げられます。その他、ドローン購入や一歳児ハッピーバスデー子育て支援事業などの新規事業のほか、お城石垣の復旧や総合運動公園の多目的広場の整備など継続事業も計上されています。

3つの疑問点

1. 敬老祝金の復活

80歳の方への1万円の敬老祝金の支給が復活します。対象者の皆さんにとっては歓迎される事業だと思われませんが、この事業は、以前、平均寿命も80歳以上になっているという理由から平成30年に市民アンケートも取った結果、一旦は廃止されました。そして、その財源は高齢者免許返納者へのタクシーチケットの配布など他の高齢者支援に充てられることになったという経緯があります。このことを考えると今回、敬老祝金の支給を復活させるのは良い事だと考えますが、廃止時と同様に市民アンケートを実施して市民の皆さんの意見を確認した上で実施すべきだと考えます。

そして、本当に高齢者への必要な支援を考えるならば、単純にお金を給付するのではなく、コミュニティバスの利用料金を引き上げて外出を促進する、或いは居場所づくりとして「通いの場」などを確保する、更には補聴器への補助など有効な助成はいくらでも挙げられます。

行政において現金を給付するという行為は、市民の皆さんに喜んでもらえる最も簡単な施策なので、非常に取り組みやすい事業です。しかし、①その費用対効果はどの程度あるのか？ ②他に必要とする施策は無いのか？ ③いつまで継続するのか？など十分に検証した上で実施すべきだと考えます。

2. たくさんのインフラ整備

新年度においては、新市民会館の建設を始めとして、学校施設や道路設備関係などにおいても新たに40数件の新規工事が予定されており、利用者の立場としては非常にありがたい話ですが、この為には多くの市債を発行することになってしまい、結局、多額の借金を残すことになっています。

また、4月に入ればこれら多くの工事を一斉にスタートさせる必要がありますので、受注業者も地元事業者だけで対応できるのかどうか心配され、結局、多くの地元以外の事業者に頼ってしまうことが予想されます。

多額の経費を費やすインフラ整備については、後の維持管理経費や市債返済など十分な計画を策定した上で実施し、丸亀市内の事業者が潤う様に進めていくべきだと考えます。

3. 公共料金の値上げ

下水道料金が5パーセント値上げされますが、経営状態を考えるとある程度の値上げは必要と考えられます。しかし、今はコロナの影響により物価の上昇や収入の減が訴えられていることから、その実施時期を先へ延ばすべきだと考えます。

コロナ対策として様々なお金を給付する一方で、公共料金をアップさせるという施策には少し疑問を感じます。



もりや活動日誌

1 月

4日 議会事務局	21日 1月臨時議会 全員協議会 教育民生委員会協議会
5日 議会事務局	
7日 議会事務局 建設課・農林水産課協議	25日 議会事務局 建設課協議
11日 議会運営委員会	26日 議会事務局 建設課協議
14日 議会事務局・建設課協議	28日 議会運営委員会
17日 議会事務局	31日 議会事務局
19日 議会事務局	
20日 新市民会館協議 消防本部説明会	

2 月

1日 議会事務局	14日 議員研修会 (SDGs 講演会)
4日 都市環境委員会協議会 教育民生委員会協議会 市長公室協議	16日 新市民会館特別員会 総務委員会協議会
7日 土地開発公社理事會 善通寺市教育委員会	18日 議会運営委員会 新市民会館講演会 城北小学校視察
8日 三豊市教育委員会	21日 全員協議会
9日 宇多津町教育委員会	28日 3月定例議会(初日)
10日 総務委員会協議会	



3 月

2日 3月定例議会(代表質問)	12日 3月定例議会(予算特別委員会)
3日 3月定例議会(代表質問・総括質疑)	14日 3月定例議会(予算特別委員会)
4日 3月定例議会(総括質疑)	15日 3月定例議会(予算特別委員会)
7日 3月定例議会(総括質疑) 全員協議会	16日 3月定例議会(予算特別委員会)
9日 3月定例議会(都市環境委員会・ 教育民生委員会)	17日 新市民会館特別員会
10日 3月定例議会(総務委員会)	18日 3月定例議会(最終日)
11日 3月定例議会(予算特別委員会)	25日 全員協議会
	31日 議会運営委員会



発行人 守家英明

〒763-0092 丸亀市川西町南858番地3

TEL 0877-28-5747 090-8692-0540